

熊本地震災害復興支援 第9回にぎわい太鼓まつり

と き 7月24日（日）

午後1時～4時

ところ ガレリアかめおか響ホール

入場料 20歳以上は500円

内容 地元で活動している太鼓グループの合同演奏会です。今回は熊本地震災害復興支援活動としても取り組みます。

問 口丹波で民俗芸能を楽しむ会
守岡泰雄 TEL・FAX26-5838
(市民力推進課)

障害者差別解消法が施行されています

「障害者差別解消法」が施行され3カ月が経過しています。

必要かつ合理的な配慮で不当な差別的取扱いのない社会にしましょう。

正当な理由の事例を紹介します。

《肢体障害者の住居借用》

Aさんは、肢体障害で移動に車椅子が必要な人です。

就労を機に住まいを変えようと考え、不動産会社を選んだ住まいの賃貸について相談したところ、その建物に車椅子で入れる大きさのエレベータがないこと、1階にも空きがないことを理由に入居を断られました。

エレベータの改修は大きな負担となると感じたAさんは、別の住まいを選ぶことにしました。

この事例は、建物の改造が「過重な負担にならない範囲」に収まるかがポイントです。通常は建物の改造は難しいケースが多いのではないのでしょうか。

なお、合理的配慮の事例については、内閣府のホームページ <http://www8.cao.go.jp/shougai/suishin/jirei/index.html> もご覧ください。

問 市役所1階障害福祉課
TEL25-5031

(障害福祉課)

第2回亀岡市就職個別相談会

就職に対して不安や悩みをかかえている皆さんを応援するため、就職に向けた個別相談会を2日間開催します。「就職活動の方法が分からない」「長い期間働いていないけど、再就職を考えている」「再就職を考えているが、希望職種が見つからない」「面接が苦手で人前で上手く話せない」など、就職に関するあらゆる不安や悩みについて、京都ジョブパークの専門カウンセラーが就職に向けてアドバイスをします。

《開催日時・場所》

と き	7月26日（火）	7月27日（水）
	両日とも午前10時～午後5時（1人あたり約50分）	
ところ	ガレリアかめおか2階研修室 （余部町宝久保1-1）	保津文化センター2階会議室 （保津町式番11-1）

《2日間共通》

対象 どなたでも

内容 就職活動に関するあらゆる相談や悩みに対して、1対1でアドバイスします。

定員 各日6人

参加料 無料

持ち物 筆記用具 ※服装は自由です。

申し込み **問** 7月22日（金）までに電話または窓口にて申し込んでください。
市役所3階ものづくり産業課 TEL25-5033
※両日とも定員に達し次第、受け付けは終了させていただきます。
(ものづくり産業課)

亀岡市消費生活センターからのお知らせ

このコーナーでは、相談窓口寄せられる相談や苦情で、最近、多く見られる事例を紹介いたします。皆さんも、暮らしに関わる情報に関心を持ち、契約するときなどは十分に注意しましょう。

《「無料」のはずが高額請求! 廃品回収サービスにご注意》

【トラブル事例】

トラックで巡回しながら「無料の廃品回収」とアナウンスしている業者を呼び止めた。無料であることを確認した上で廃品回収を依頼した。不用品を軽トラックに積み終えたとき数万円を請求された。話が違うと言ったら「回収は無料だが積み込み料金は発生する」と言う。怖い口調でしつこく請求するので、手持ちの金額を払った。残金は近いうちに取りに来ると言われた。領収書もないし業者の名前、住所、連絡先もわからない。

【消費者へのアドバイス】

「無料回収」をうたって巡回している廃品回収業者が、積み込み後に「作業費は別だ」と言って料金を請求することがあります。

一般廃棄物の収集・運搬は許可を得た事業者しかできません。安易に廃品回収業者に処分を依頼するとトラブルになる場合があるので避けましょう。

また悪質な業者の場合、回収した粗大ごみや不用品を適切に処分しているかどうかは不明です。粗大ごみや不用品の処分は、自治体のルールに従って処分してください。

業者の連絡先が分からない場合などは、解決が困難なときもあります。

詳しくは、亀岡市消費生活センターまで問い合わせてください。

◎困った時は一人で悩まずに、「消費者ホットライン188」に相談してください。



【亀岡市消費生活センター】

市役所1階市民課内（5番窓口）
TEL25-5005、FAX25-5021

(消費生活センター)

乳がん・子宮頸がん検診を受診しましょう

問 保健センター TEL25-5004